

「近未来技術の導入促進に係る岩谷産業株式会社と京丹後市との連携・協力に関する協定」 締結式

令和2年2月17日
京丹後市役所

京丹後市と岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：谷本光博）は、近未来技術の導入促進に係る協定の締結式を下記日程で実施します。

本協定は、同社が開発した一般家庭に設置するガス漏れ警報器に通信機能を付加することで、様々な「モノ」をインターネットにつなぐ中継基地として機能する新技術「イワタニゲートウェイ（※）」を活用し、福祉サービスをはじめとする公共サービスへの活用について検証するため締結するものです。

本協定に基づき、京丹後市内において同技術を用いた健康管理や高齢者の見守りサービスを検討するための実証試験を行います。

※イワタニゲートウェイの概要

「通信機能付きガス漏れ警報器」を用い、ガスメーターとのデータ通信を行う。これにより、遠隔で検針情報を取得することでガスの使用状況をタイムリーに確認できたり、トラブル時にガスを遮断したりすることが可能。また、「通信機能付きガス漏れ警報器」をハブとし、各インフラメーターや家庭内のIoTデバイスと接続することで、健康管理や高齢者の「みまもりサービス」など、生活を様々な場面で支える新しいサービス・価値を提供するプラットフォームを構築する。

協定締結式の概要

- 日 時 令和2年2月20日（木） 14時30分～
- 場 所 京丹後市役所峰山庁舎 201、202会議室
- 協定の名称 近未来技術の導入促進に係る京丹後市と岩谷産業株式会社との連携・協力に関する協定
- 出席者 岩谷産業株式会社
齊田 吉治（さいた よしはる）常務執行役員 総合エネルギー本部長
京丹後市
三崎 政直 市長
佐藤 博之 副市長
- 内 容
 - ・協定の概要説明
 - ・協定締結（署名）
 - ・三崎市長あいさつ
 - ・齊田常務執行役員 総合エネルギー本部長あいさつ

経緯

京丹後市では、昨年8月にAI、IoTや自動運転、ドローン等の近未来技術の実装事業等に取り組実績のある企業や関係機関とともに「京丹後市近未来技術普及促進協議会」を設立し、市民や市内事業者が近未来技術への理解と関心を深める取組や市民生活の向上や産業の振興を図る取組を進めています。

岩谷産業株式会社においては、「京丹後市近未来技術普及促進協議会」の構成団体として、昨年10月に協議会主催で開催した「近未来技術シンポジウム」へ「イワタニゲートウェイ」の展示出展をいただくなど、近未来技術の導入に向け共に取組を進めてきました。

そうした中、京丹後市をフィールドとする近未来技術の実証に係る取組について、連携・協力を行うことで合意し、協定を締結することとなりました。

岩谷産業株式会社 会社概要

- 創業 1930年5月5日
- 設立 1945年2月2日
- 本社 大阪本社 大阪府中央区本町3-6-4
東京本社 東京都港区西新橋3-21-8
- 代表者 代表取締役 社長執行役員 谷本光博
- 資本金 200億96百万円
- 売上高 単体 5,087億73百万円(2019年3月期)
連結ベース 7,150億85百万円(2019年3月期)
- 事業内容 LPガス、カセットコンロを中心としたエネルギー事業
水素などの創業以来の産業ガス事業
機械、溶材、電子機器、マテリアル、食品など
- 事業所数 84カ所(国内78・海外6)
- 従業員数 単体 1,243名
連結ベース 9,749名
- 連結子会社 107社

問合せ先

商工観光部商工振興課 Tel.0772-69-0440